

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	伊賀の鞆鼓踊り記録作成事業	会計		
基本	36 歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	款		
策		項目		
3	民俗芸能の保存・伝承	細目		
		細々目		
基本計画該当頁		142	行革大綱の重点事項番号	
担当部課	コード	450500	評価者	中川秀也
	名称	文化財室	氏名	
			連絡先	22 - 9681 (内線) 3841

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
伊賀の鞆鼓踊り (対象件数 3)	無形民俗文化財に指定されている鞆鼓踊りについてその価値を高め、伝承できる。
根拠法令・要綱等	文化財保護法、三重県文化財保護条例、伊賀市文化財保護条例
開始年度	平成 21 年度
終了年度	平成 23 年度
本年度事業内容	映像記録
状況変化等	県教育委員会は無形民俗文化財の中から特に重要なものを選んでふるさと文化再興事業による記録作成を進めている。平成20年度と21年度に伊賀の鞆鼓踊りについて行なうことになった。2か年の限られた期間のため、2つの踊りについて映像記録されるが、江戸時代後期において行なわれた踊りが今は日本中ほとんどなくなってきているにもかかわらず、伊賀では今も同じような形で残り、踊られている。御霊信仰と関わり、その信仰の地盤に支えられているなど伊賀の鞆鼓踊りは、どれも貴重である。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	新規	補助	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H21	H22
映像記録数		目標	目標	1	1
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H21	H22
映像記録進捗率		%	目標	目標	33	66
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀市内で伝承されてきた鞆鼓踊りはすべて無形民俗文化財に指定されていて、伊賀市は保護するために、今学問的な立場で記録する必要がある。
有効性	4	地域の人々が伝承の重要性や価値を再認識し、芸態(足の運びや手の動かし方など)を伝承できる。
達成度		
効率性	4	国・県の補助を受けて調査するので、市の負担は少なくなる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容				
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額											
委託	事業内容			(千円)			(千円)			(千円)			(千円)			(千円)			(千円)		
工事	事業内容																				
進捗率 (%)																					
事業投入人員		人件費(B)	人	0	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200									
フルコスト (A) + (B)				0			0			0			0			9,200				9,200	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	0	0	2,000	2,000
Aの財源内訳	国庫支出金				1,000	1,000
	県支出金				200	200
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
一般財源	0	0	0	0	800	800
計	0	0	0	0	2,000	2,000
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率				国宝重要文化財等保存整備費補助金 50%、県活かそう地域文化提案事業・指定文化財等保存事業10%	
	地方債の区分と充当率等				国宝重要文化財等保存整備費補助金 50%、県活かそう地域文化提案事業・指定文化財等保存事業10%	